

3人・4人による大会参加に伴う試合実施について

茨城県高体連剣道専門部 競技委員会

1. 3人・4人による大会出場方法とオーダー表の作成方法について

- ・4人で出場する場合（先鋒を抜いて後ろ詰め）

学 校 名	斜線を引いてください				

- ・3人で出場する場合（先鋒と次鋒を抜いて後ろ詰め）

学 校 名	斜線を引いてください				

2. 5人のチームが4人・3人のチームと対戦するときの試合方法について

5人のチームは順番を変えることなく、誰が試合するのかわを選択することができる。

【例1】5人で登録のチーム・・・先鋒A、次鋒B、中堅C、副将D、大将E

4人で登録のチーム・・・・・・次鋒F、中堅G、副将H、大将I

折り込んでいるので校名がずれます		Dのところは折り込んでいます			
		土高	選手A	選手B	選手C
水高		選手F	選手G	選手H	選手I

団体の礼の整列					
副審	D	A	B	C	E
主審			×		
副審		F	G	H	I

- ・この試合は選手Dが不戦勝です。オーダー表の選手Dの所は折り込んで表示する。
- ・団体最初の礼では、土高は不戦勝のDと試合者AとBの3名が面をつけ、人数の少ない水高は試合者FとGが面をつける。
- ・団体の礼が終わったら、Dの不戦勝の宣告をしてから、AとFの試合を始める。

【例2】 5人で登録のチーム・・・先鋒A、次鋒B、中堅C、副将D、大将E

3人で登録のチーム・・・・・・・・・・中堅F、副将G、大将H

折り込んでいるので校名がずれず

C、Dのところは折り込んでいます

		土	選手	選手	選手
		高	A	B	E
水			F	G	H
高			選手	選手	選手

団体の礼の整列

副審	C	D	A	B	E
主審			×		
副審			F	G	H

- ・選手CとDが不戦勝です。オーダー表の選手CとDの所は折り込んで表示する。
- ・団体最初の礼では、土高は不戦勝の宣告を受けるCとD、試合者AとBの4名が面をつけ、人数の少ない水高も試合者FとGが面をつける。
- ・団体の礼が終わったら、CとDの不戦勝の宣告をしてから、AとFの試合を始める。

【例3】 4人で登録のチーム・・・・・・・・次鋒A、中堅B、副将C、大将D

3人で登録のチーム・・・・・・・・・・中堅F、副将G、大将H

折り込んでいるので校名がずれず

斜線のところは折り込んでいます

Dのところは折り込んでいます

		土	選手	選手	選手
		高	A	B	C
水			F	G	H
高			選手	選手	選手

団体の礼の整列

副審	D	A	B	C
主審			×	
副審		F	G	H

- ・この試合は選手Dが不戦勝です。オーダー表の先鋒の斜線と選手Dの所は折り込んで表示する。
- ・団体最初の礼では、土高は不戦勝の宣告をうけるDと試合者AとBの3名が面をつけ、人数の少ない水高は試合者FとGが面をつける。
- ・団体の礼が終わったら、Dの不戦勝の宣告をしてから、AとFの試合を始める。

3. 大会当日における出場選手の人数変更について

○大会当日、止むを得ない理由で団体戦出場人数が5人から4人または4人から3人になった時には、朝の監督審判会議までに審判委員会に伝えること。また、オーダー表は変更になった人数で作成して提出する。

○対勝負の場合、当日に人数の減少があった時には、オーダーの順番を入れ替えずに大将詰めにする。

(例) 選手A・B・C・D・Eの順で登録があって、大会当日にCが出場できないときには、

選手A・B・D・Eの4人で大会に参加すること。

○大会当日の人数変更については、開会式後に選手にお知らせします。

4. 5人のチームが4・3人のチームと対戦するときのオーダー申請について

人数の多い学校の監督は、当該試合の1試合前の次鋒戦終了までを基本とし、各試合場に準備された申請用紙にオーダーを記入し、試合場主任に提出すること。なお、自校の試合が第1試合目の時には試合開始までに提出し、次の試合が連続で行われるときには、試合終了後速やかに提出すること。

5. 試合時の掲示方法

5人対3人の時

		土高	選手A	選手B	選手C
土高	○	○			
水高					
水高	/	/	F選手	G選手	H選手

DとEのところは折り込んでいます

5人対4人の時

		土高	選手A	選手B	選手C	選手E
土高	○	○				
水高						
水高	/	/	F選手	G選手	H選手	I選手

Dのところは折り込んでいます

4人対3人の時

		土高	選手A	選手B	選手C
土高		○			
水高					
水高	/	/	F選手	G選手	H選手

斜線のところは折り込んでいます

Dのところは折り込んでいます